

1 目標

- (1) 学校教育の一環として実施する。
- (2) 部活動に参加することで、心身を鍛え充実した生活を築こうとする自主的な態度を育てる。
- (3) 技術・競技力を向上させるだけでなく、個性の伸長と生涯教育の一環として、豊かな人間性を育てる。

2 本年度の部活動

(1) 本年度設置する部活動

① 運動部

サッカー、男子バレーボール、女子バレーボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、男子硬式テニス、女子硬式テニス、女子ソフトテニス、男子ハンドボール、女子ハンドボール、卓球、陸上競技、柔道、剣道

② 文化部

美術、書道、文芸、E S S、生物、物理、化学、天文、料理、茶華道、写真、演劇、吹奏楽、ボランティア

③ 同好会

合唱、囲碁将棋

(2) 活動時間及び日数について

- ① 活動時間学期中：平日2時間程度 週休日等：3時間程度（準備等に係る時間、練習試合や大会等を除く）

長期休業中：3時間程度（準備等に係る時間、練習試合や大会等を除く）

- ② 休養日：平日1日、週休日等1日の週2日程度とする。

③ その他

- ・定期考査1週間前（土日含む）は部活動を行わない。大会等がある場合は校内の規定に従う。
- ・年末年始等の学校閉庁日は部活動を行わない。大会等がある場合は校内の規定に従う。

(3) 大会参加

部活動として参加する大会は、以下の点に該当するものとする。

- ① 県高体連・高文連が主催、共催の大会とする。
- ② その他の大会については、校内の規定に基づき参加を認める（ただし、生徒の健康面・学習面には十分配慮する）。

3 部活動運営

(1) 体罰等の禁止

部活動顧問等の指導者は、いかなる理由があっても、部活動での指導で体罰等は決して許されないものであるとの認識をもち、体罰等のない指導を徹底する。

(2) 保護者の理解と協力

保護者の理解と協力は、部活動の運営上欠かすことができない大切なことであることから、顧問としての指導に関する基本方針・活動計画・活動時間・休養日等を明確にし、保護者に示す。